

第16回 さいたま市保育研究大会

子どもたちのすこやかな成長を願って

～ 今、私たちにできること ～

令和6年に『こどもまんなか実行計画』が策定され、『こども大綱』で目指している「こどもまんなか社会」に向けての取組が進められています。「～全てのこども・若者が身体的・精神的・社会的に幸福な生活を送ることができる社会～」その社会の実現に向けて、保育者は自身が持つ専門性を自覚し、さらに高めていかななくてはなりません。そのために必要なことは、目の前の子どもたちと真摯に向き合い、子どもたちから学ぶことではないでしょうか。

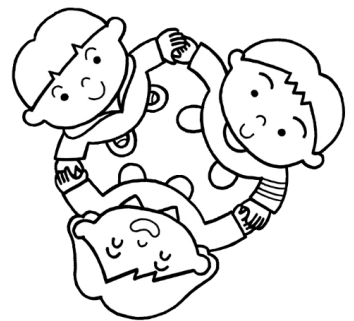
より良い保育を実践事例から学び合い、さらなる保育の質の向上と発展につながるよう『第16回さいたま市保育研究大会』を開催いたします。

さいたま市の保育に携わる皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【日時】 令和7年1月25日（土）
13:00～16:45（受付 12:30～）

【場所】 RaiBoC Hall（さいたま市民会館おおみや） 大ホール
さいたま市大宮区大門町2-118大宮門街4階～8階
TEL:048-641-6131

【日程】 13:00 開会
13:10 実践発表
さいたま市立南浦和保育園
「子どもの姿を語り合おう～つながりから育ち合う～」
社会福祉法人みんなぎ ふらっと保育園
「インクルーシブ すべてをつつみこむ保育をめざして」
14:00 休憩
14:20 総評
15:05 記念講演
16:40 閉会



《総評》

助言者：埼玉大学
教育学部 准教授

小田倉 泉 氏

《記念講演》

「保育の中の子どもの声
—自分の声を聴きとられる心地よさ
多様な声を響き合わせるおもしろさ—」

講師：山梨大学 名誉教授
加藤 繁美 氏

【主催】さいたま市、さいたま市私立保育園協会